

## もういくつ寝るとお正月♪

### もちつき誕生会

地域の祖父母を招いた「もちつき誕生会」が12月14日、田河津児童館(石川恵館長・園児43人)で行われました。園児は、お祝いの時に使われる「千本杵」で、「よいしょ、よいしょ」と元気に声をかけながら順番にもちをつきました。

その後、お世話してもらった祖父母に感謝の気持ちを込めて歌や踊りを披露。つきたてのちは、あずき、きな粉、お雑煮に調理され、園児は「おいしいね」とうれしそうにもちをほおばっていました。



みんなで力あわせてべったんこ

from  
HIGASHIYAMA  
東山



たくさんの観客が見守る中、熱い踊りが披露されました

## 迫力の伝統芸能が競演

### 大東芸術祭郷土芸能発表会

大東芸術文化協会(菊池勉会長)と市教育委員会が主催する大東芸術祭郷土芸能発表会は12月3日、室蓬ホールで催されました。

今年は、大東地域の7団体と子ども神楽2団体に加え、招待団体として、全国的に活躍している一関地域真柴の牧澤神楽保存会が出演しました。

公演では、各団体が郷土で保存・伝承してきた芸能を披露。子ども神楽のかわいらしくもりりしい舞や牧澤神楽の迫力ある演舞などに、観客から大きな拍手が送られていました。

from  
DAITO  
大東

from  
ICHINOSEKI  
一関



大きなモミの木に丁寧に飾り付けをする親子

# まちのトピック

地域で開催されたイベントや身近なできごとを紹介します

in  
Ichinoseki

## みんなできれいに飾ったよ

### 一関図書館にクリスマスツリー

一関図書館のクリスマスツリー飾り付けが12月2日、行われました。玄関ホールに置かれた高さ約3mのモミの木に、訪れた子どもたちがカラフルな飾りや綿の雪を思い思いに飾り、20分ほどであざやかなクリスマスツリーの出来上がり。子どもたちは「きれい」と、飾り付けられたツリーをうれしそうに見上げていました。

その後、館内で人形劇ラビット(只野博子代表・会員7人)によるお話会が行われ、親子連れ約60人がエプロンシアター「おむすびころりん」や人形劇「大きなかぶ」などを楽しみました。

## 魚1匹丸ごと料理

### 第6回農村の味伝承活動

第6回農村の味伝承活動は12月6日、室根保健センター調理実習室で行われました。

室根生活研究グループ連絡協議会(小野寺久美子会長)が主催し約20人が参加。管理栄養士として活躍する新田廣子さん(東山町松川出身)を講師に迎え、ホイル蒸し、そば、白子の煮物など、タラを使った料理5品を調理し、試食しました。

参加者は今が旬のタラを使って簡単に作れる料理に熱心に取り組み、「家でもぜひ作ってみたい」と話していました。



寒い季節が旬のタラを素材に調理実習を行いました

from  
MURONE  
室根



お茶を振る舞い交流しました

## お茶と手芸で交流

### 千厩高生の千寿荘訪問

千厩高校(池田博男校長・生徒708人)生産技術科・生活科学コースの生徒は12月6日、特別養護老人ホーム千寿荘(千葉淳所長・入所者80人)を訪問し、折り紙や踊りなどでお年寄りと交流を深めました。

訪れたのは同コースの総合福祉分会に所属する2年生と3年生の15人で、授業の一環で老人施設のほか保育施設、障害者施設での実習を季節ごとに行っています。この日は、一緒に手や腕を使った踊りや、リサイクル用紙と折り紙などでノート作りをしながら、茶道部に所属する生徒が茶をたて、味わい和やかに交流しました。

from  
SENMAIYA  
千厩

## 地域力を高めよう

### あすの川崎を築く住民活動研究集会

住民自治能力の向上と豊かな地域づくりに向けた自治公民館活動を推進しようと、各自治会の代表者などを対象とした研究集会が12月9日、川崎公民館で催されました。

今年度の研究協議は、川崎地域で初めての取り組みとなった「花いっぱい運動」をテーマに、千厩町第13区自治会の取り組みについて聴講。花壇づくりを地域づくりのきっかけにと熱心に聞き入りました。続いて岩手県社会教育指導員等協議会の中村利之会長が「地域の活性化とこれからの自治会」と題し、「困った時こそ発揮されるのが地域力。課題を把握し知恵を出し合うことが大切」と講演を行いました。



地域づくりの実践活動を学びました

from  
KAWASAKI  
川崎



声援を受けてたすきをつなぐ選手(2区中継地点)

from  
HANAZUMI  
花泉

## 声援を受けて力走

### 花泉町内一周駅伝大会

第25回花泉町内一周駅伝大会(花泉町体育協会主催)は11月26日、花泉運動公園多目的競技場を発着点に催されました。町内6地区から8チームが出場し、男女年代別による13区間42.05kmでタスキをつなぎ健脚を競いました。

沿道には地区の皆さんが待ち構え、選手が通過するたびに温かい声援を送っていました。小学生から60代までの各選手は小春日和の絶好のコンディションの中、声援を背に力走しました。

競技の結果、涌津Aが4年連続11回目の優勝を果たし、花泉Aが2位、老松が3位となりました。